

## **1.研修プログラムの名称**

消化器外科・小児外科研修プログラム

## **2.研修概要（理念・特徴）**

当科は食道から肛門まですべての消化器疾患（肝・胆・膵を含む）の診断から治療（手術など）までを行っており、さらに小児外科領域も含め多くの症例に携わっています。消化器外科・小児外科の修練を行う若い先生方に、すべての臓器において高いレベルの診断能力と各種検査（内視鏡、超音波など）・処置（腹腔穿刺など）・手術手技を身につけてもらうことが可能と自負しています。

## **3.一般目標**

大学病院ゆえの先進医療や高難度の手術手技なども研修可能であるが、より普遍的な疾患群に対する基本的かつ高いレベルの内容が研修可能である。普遍的かつ広範囲な外科的臨床能力の習得を第一目標としている。普遍的疾患の診断から治療までを経験し、急性腹症など致死的な疾患への適切な対応がその主たる内容となる。上部消化管グループ、下部消化管グループ、肝胆膵グループ、小児外科グループのいずれかに所属し、手術予定症例を中心に診療計画の立案、診療録の作成、処方箋・指示書・診断書の作成、手術手技、術前・術後管理等について研修する。また、所属グループ以外の疾患や手術を必要に応じて研修することで限られた時間の中で幅広い疾患・手技の経験を積むことを可能とする。

## **4.具体的目標**

### 1) 経験すべき診察法・検査・手技

1. 全身の観察（バイタルサインと精神状態の把握、皮膚や表在リンパ節の診察を含む）ができ、記載できる
2. 腹部の診察（直腸診を含む）ができ、記載できる

### 2) 経験すべき症状・病態・疾患

3. 食道・胃・十二指腸疾患（食道癌、食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、胃・十二指腸炎）を診察し、治療に参加できる
4. 小腸・大腸疾患（イレウス、急性虫垂炎、大腸癌、痔核・痔瘻）を診察し、治療に参加できる
5. 胆嚢・胆管疾患（胆石、胆嚢炎、胆管炎、胆道癌）を診察し、治療に参加できる
6. 肝疾患（ウイルス性肝炎、急性・慢性肝炎、肝硬変、肝癌、アルコール性肝障害、薬物性肝障害）を診察し、治療に参加できる
7. 膵臓疾患（急性・慢性膵炎、膵癌）を診察し、治療に参加できる
8. 横隔膜・腹壁・腹膜（腹膜炎、急性腹症、ヘルニア）を診察し、治療に参加できる

### 3) 全科共通項目

9. 診療録（退院サマリーを含む）をPOSに従って記載し管理できる
10. 処方箋、指示箋を作成し管理できる
11. 診断書、死体検案書、紹介状、その他の証明書を作成し管理できる
12. 保健・医療・福祉の各側面に配慮しつつ診療計画を作成できる

なお、経験すべき到達目標の内容としては

病態；ショック、体重減少、黄疸、発熱、物忘れ、呼吸困難、吐下血、嘔吐、腹痛、便通障害、排尿障害、せん妄

疾患；胃癌、消化管潰瘍、大腸癌、胆石

が主たる経験可能な内容である。

## **5.指導体制・方略**

指導医（1～2名）、医員（1～2名）、臨床研修医（1名）からなる主治医グループ（上部消化管グループ、下部消化管グループ、肝胆膵グループ、小児外科グループのいずれか）に所属し、術前管理、手術、術後管理を中

心に研修を行う

## 6.週間予定表

	月	火	水	木	金	土
8:30 ~ 10:00	オリエンテ ーション 手術（大腸）	臨床検査 内視鏡検査 or 点滴当番	教授回診 or 点滴当番	手術(大腸)or 臨 床検査	臨床検査 or 外来業務	8:00 研修医 カンファ 教授回診
13:00 ~ 16:00	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	
16:00 ~ 17:00	病棟回診	症例検討会	病棟回診	病棟回診	病棟回診	
17:00 ~ 18:00						
18:00 ~ 19:00		院内研修会				

- 1) 上記は下部消化管グループに所属した場合の例である。上記予定表に従い研修を行うが必要に応じ指導医の指示に従う
- 2) 研修期間中に大腸癌手術以外に胃癌、胆石、ヘルニアなど、他グループの手術も経験する
- 3) 経験した手術症例について手術レポートを1例提出する
- 4) 休日研修は指導医の指示に従う

## 7.研修活動

## 8.評価

### 1) 自己評価

患者記録表、教育的行事の参加記録並びに経験記録表に記録する  
EPOC を用いて自己評価を行う  
研修事後レポートを用いて自己評価を行う

### 2) 指導医による評価

EPOC を用いて評価する  
研修事後レポートより評価する  
他者評価表を用いて評価する  
研修終了時に試験を行い、振り返りをおこなう

### 3) コメディカルによる評価

EPOC 又は評価表を用いて評価する  
他者評価表を用いて評価する

### 4) 研修医による評価

EPOC を用いて指導医（上級医）、診療科・病棟、研修医療機関、プログラムを評価する  
評価表を用いて指導医並びにコメディカルを評価する

## 9.その他特記事項

消化器外科・小児外科に興味のある方は研修開始時に必ず声をかけて下さい。

色々な特典（ラボセンターでのシミュレーションオペ、学会発表のお手伝い等）を用意しています。

